

鍛圧機械 全会員受注グラフ (月次業況調査)

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

2023年8月8日

2023年7月度 鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査コメント

- 概況 受注総合計は330.8億円と、前年同月比で23.4%増であった。プレス系の輸出が大幅に伸びたが、板金系も伸びており、3か月連続で300億円を超えて比較的好調に推移しているといえる。世界を取り巻く経済環境は、まだまだ不安要素が混在しているが、継続してCNに伴う設備投資が期待される。
- 機種別 プレス系機械が154.6億円で55.2%増となった。超大型プレスが大きく伸びたが、大型プレスも3.0倍となり、小型・中型プレス、油圧プレス、フォーミングはマイナスであった。板金系機械は112.7億円と19.7%増であった。レーザ・プラスマ31.5%増、ブレーキ37.3%増で、パンチングのみ5.9%減となった。
- 内外別 国内は102.2億円、前年同月比1.9%の増であり、金属、一般機械、鉄鋼はプラスとなったが、自動車関連が4.8%減、電気も6.8%減であった。(機種計) 輸出は165.1億円、前年同月比76.7%の増であり、北米向2.7倍、東南アジア向4.2倍、インド向77.0%増、欧州向73.2%増と伸びたが、中国向、韓国・台湾向はマイナスとなった。

鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査 推移グラフ

月 平 均



